

年 号	西会津町のおもなできごと
1951 (昭和26年)	○ 野沢小学校で給食をはじめる。
1954	○ 1町9ヵ村が合併して、西会津町が誕生する（7月1日）
1955	○ 尾登駅（無人）が開業する。 ○ 野沢如法寺コウヤマキ、県天然記念物となる。
1956	○ 黒沢地区を中心に大水害がある。（死者6名、行方不明3名）水害にあった人たちの中で58名がブラジルに移住する。
1957	○ 町営住宅が下小屋に完成する。 ○ 広報西会津の第1号が発行される。
1958	○ 滝坂地区の地すべりがさかんになり、住居移転を決める。 ○ 野沢町内の国道舗装工事が始まる。
1959	○ 黒沢小・中学校が尾野本小学校から分かれて独立する。 ○ 野沢如法寺聖観音像など四体、県の重要文化財となる。
1960	○ 高郷村軽沢地区が西会津町に編入される。 ○ 軽沢分校、高郷第一小学校より尾野本小学校に編入される。
1961	○ 西会津中学校が発足する。（野沢・尾野本中学校が統合）
1962	○ 国道49号が1級路線に昇格する。 ○ 町議会で役場の位置を野沢字下小屋上に決定する。 ○ 松尾真福寺地藏像、県の重要文化財となる。
1963	○ 役場新庁舎が完成し、移転する。 ○ 西会津中学校に初のプールができる。
1964	○ 福島県立西会津高等学校が誕生する。 ○ 西会津町誕生10周年記念祝賀会が行われる。
1966	○ 屋敷小学校が群岡小学校から分かれて独立する。 ○ 出ヶ原円満寺観音堂が国の重要文化財に指定される。
1967	○ 奥川極入地区を中心に大水害がある。 ○ 新郷豊州地区で農業構造改善事業のほ場整備が始まる。
1968	○ 奥川橋のかけかえ工事が完成し、渡りぞめが行われる。